【様式１】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	三重県
取組市町村名 取組団体・企業名	尾鷲市立輪内中学校
取組の名称	ふるさとキャリア学習　「日本の漁業・尾鷲の漁業」について学ぶ。
実施時期	6/7（１年生…アジ）・6/20（２年生…タイ）・6/22（３年生…カツオ）
取組内容に該当する食育ピクトグラム	
取組内容	・尾鷲市の基幹産業である漁業。「日本の漁業・尾鷲の漁業」について学びました。これからの尾鷲の漁業の良さと課題、この先目指すところ等々、SDGs の視点を踏まえて尾鷲市役所水産農林課職員の方に講話して頂き、その後、魚の調理実習を実施しました。調理指導は、水産農林課職員、教育委員会、栄養教諭が担当しました。 ・１年生…伝統である尾鷲の大敷漁「定置網業」について学びました。 アジの三枚おろしに挑戦！（刺身・ソテー、塩焼き）１人３匹ずつさばく ・２年生…「養殖漁業」について学びました。 タイの３枚おろしに挑戦！（刺身・ムニエル）２人１組になり１匹さばく ・３年生…これからの尾鷲市の漁業の良さや課題について学びました。 カツオ丸ごと１匹を３枚おろしに挑戦！（刺身・ステーキ）１人１匹さばく １年生は魚をさばくことは初体験だったが、「鱗を取るのが難しかった」「えらや内臓を取るのがきつかった」「三枚おろしにする作業が苦労した」等、子どもたちは試行錯誤しながらも真剣に取り組みました。本校では毎年、魚をさばく体験に取り組んでいます。 この学びを通して、子どもたちが尾鷲の漁業の良さや今後の持続可能な SDGs の漁業について自分なりの考えを持つことをねらいとしています。